

# 愛の道

お、しあわせ、



共に生き 共に集う 光を求めて

第130号

社会福祉法人 足羽福祉会

平成30年(2018年) 9月18日-19日

福井国体・障スポ  
スクラッチ  
使えるお店で

あいどう

米粉日置の抹茶

麴 Smoothie	麴 Smoothie	麴 Smoothie	麴 Smoothie	麴 Smoothie	麴 Smoothie
Mix 400円 L 450円	Mix 400円 L 450円	Mix 400円 L 450円	Mix 400円 L 450円	Mix 400円 L 450円	Mix 400円 L 450円



ほびりや  
手カマ

NH  
放送  
は  
540円

注目記事

## 国体・障スポ ご報告

[ 取組レポート ] 足羽学園・あすわ地域生活支援センター・足羽利生苑



# 新年のごあいさつ

～共生社会への取り組みは始まったばかり～



社会福祉法人足羽福祉会  
理事長 高村 昌裕

新年明けましておめでとうございます。

昨年は福井しあわせ元気国体と福井しあわせ元気大会（以下「国体・障スポ」とします）の大成が県内の最も大きなトピックだったと思います。私たち足羽福祉会も選手や役員の派遣や応援、花壇づくりや応援グッズ作成、就労支援事業の出店販売などさまざまな形で国体・障スポにかかわらせていただきました。この様子は今号の特集でご紹介しています。

私自身、大会期間は県内の各会場に職員や利用者の方の応援に向きましたが、特に障スポの会場で印象に残ったことがあります。

それは障がいのあるアスリートへの県民の温かい応援です。国体は国内の一流選手が集まることもあり、どの会場も熱気であふれていましたが、障スポの各会場でも多くの観客が声をあげて障がいのある方たちを応援して下さる様子にとっても感動しました。高校生の現役部員たちの熱い応援は、会場を盛り上げ、障がいのあるアスリートたちにも確実に届いていました。

ふだんの練習ではあまり他人から見られることもない利用者の方は、最初は「大勢の人に見られるのは緊張する」「失敗するのが恥ずかしい」と言っていたのですが、大歓声のもと、試合中はとても集中して、素晴らしいプレーを連発していました。また別の競技では、私たちがふだんの生活支

援の中では見られなかった飛び切りの笑顔やポーズを観客に見せる様子も見られました。

以前「観客の応援が選手のパフォーマンスを20%以上向上させる」という論文を読んだことがあるのですが、まさに応援の力が選手たちの成長を後押ししてくれたのです。

障がいのある方たちの暮らしは、これまでどちらかというと家族や福祉のみが支え、地域や社会全般からはあまり関心を持たれないという時代でした。しかし国体・障スポを通して、私は社会全体の理解、サポート、後押しこそ障がいのある方たちの生きいきとした暮らしを大きく前進させることを確信したのです。

昨年は「障害のある人もない人も幸せに暮らせる福井県共生社会条例」が施行された年でもあります。国体・障スポの融合で、共生社会に向けたとても良い一歩を踏み出せたと言えるでしょう。しかしここで足を止めてはいけません。まだまだ障がいのある人もない人も共に幸せに暮らせる社会にするためにはたくさんの課題があるからです。

私たちは今年も目の前の利用される方一人ひとりやその家族、地域社会が安心して毎日を過ごせるよう、役職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。何卒皆様のご支援、ご協力のほどお願いいたします。



福井国体マスコット5きょうだい  
グループホーム美山の利用者の方と  
職員が貼り絵で作りました！



福井国体マスコット「はぴりゅう」  
足羽利生苑デイサービスセンターの利用者の方  
と職員がペットボトルキャップで作りました！



## 目次 もくじ

- 2 新年のごあいさつ
- 3 国体・障スポ応援制作
- 4 MERRY'S KITCHEN ... 足羽学園
- 6 ああ なつかしい 思い出のメロディー... 足羽利生苑
- 8 躍動！50年ぶり地元開催  
～福井しあわせ元気大会選手インタビュー～  
... あすわ地域生活支援センター
- 10 国体・障スポご報告
- 12 足羽川ふれあいマラソンのお知らせ
- 13 法人からのお知らせ
- 14 愛のささえ



「表紙について」  
障スポでの一コマ(^\_^)  
販売の場においても、利用者の方  
ちがイキイキとした表情で接客されて  
いました。みなさんの心に刻まれるよ  
うな良い経験になったと思います☆  
(足羽サポートセンター 加藤)





# MERRY'S KITCHEN



平成30年度より、足羽学園は新たな園舎になり、利用者の方にとって新しい生活の幕開けとなりました。ユニット化に伴い、少人数のグループでの活動が中心になってきました。その中でも、今まであまり経験のなかったおやつ作りの様子・利用者の方の「作るって楽しい!!」をご紹介します。

ユニットとは…  
少人数で、利用者の方一人ひとりに合わせた生活ができる空間です。より、家庭的な雰囲気での生活ができます。

## 新たな生活

新しい足羽学園では「ほし」「にじ」「たいよう」「つき」の4ユニットに分かれて生活しています。ユニット単位での、余暇の提供や外出等、利用者の方に合わせた活動の幅が広がりました。少人数になったことで、落ち着いて参加できる方も多くなっています。



## 毎月のおやつ作り

おやつ作りは毎月一回行っており、利用者の方の楽しみになっています。

「いもち」「ホットケーキ」など、レシピをもとにユニット内の利用者の方が協力して作っていきます。おやつ作りが得意な方は「こうするんだよ」など、他の利用者の方に教えてくださったり、今まで調理の経験がなかった方も混ぜたり焼いたり、どの利用者の方も活躍しています。



### 誕生日会

利用者の方のお誕生日当日に、お祝いしています。

5月に誕生日を迎えられた杉山<sup>すぎやま</sup>重<sup>おもむね</sup>さんは『自分でケーキを作りたい!』ということ、担当職員と一緒にケーキを手作りしました。

調理は学校などで経験し、得意な方なので、手際よく誕生日ケーキが完成しました。その後、同じユニットの利用者の方と一緒にハッピーバースデーを歌ってお祝いました。



ケーキとてもおいしくできました。  
フルーツをきったりのせたりしてカラフルにして  
もりすぎできりづらくなりました。

### 利用者の方の声

次はいつ?早くやりたい!  
おいしいから楽しい!  
もっとたくさん作りたい!  
誕生日、楽しみやね!



### 職員の声

ふだんの生活では気づけない利用者の方の“できる”を発見できる!  
一緒に楽しめる!  
利用者の方が主体となって楽しんでいる!

一般家庭では経験しやしい「調理」ですが、足羽学園で生活している利用者の方には、今までは十分な機会に恵まれませんでした。  
今年度は、利用者の方と職員がゆつくりとかかわる時間が増え、家庭的な雰囲気を作ることができています。その雰囲気の中の「おやつ作り」は、利用者の方と職員が一緒になって楽しむことができるので「みんなと一緒に作って食べるって楽しい!」と利用者の方が心から感じられるように、これからも楽しい学びの場として「おやつ作り」を続けていきます。

### おやつ作りを通して

新たなスタートを切る中で、小さな単位での暮らしで家庭的な雰囲気を大事にしています。食を通じた活動は、心もお腹もあたたかくなり、作る喜び・食べる喜びを通して、満面の笑顔の利用者の方を見ることができたり、意外な力に気づいたり、協力する姿を見られたりと、職員にとつても素敵な時間となっています。

お誕生会も昨年までは月毎での実施でしたが、お誕生日当日に祝うことで特別な1日となり、どの利用者の方も笑顔満開です。いろんな体験を通じて、利用者の方の嬉しい笑顔を引き出していきます。

足羽学園 課長

岡崎 ゆかり





# ああ 思い出のメロディ なつかしい

今回、足羽利生苑でボランティアをしてくださっている方のご紹介をします。  
現在、苑のホールで2か月に1度、四季に合わせた音楽をオカリナで演奏して  
くださっている野坂さんにスポットを当て、インタビューをさせていただきました。

## ボランティア紹介

### 野坂 幸雄 さん

- \* 福井市在住
- \* 趣味 ソフトテニス
- \* 若い頃は  
　　ブラスバンドをされていました



## 野坂さんに インタビュー

**職員**..オカリナを始めたのはいつごろですか？

**野坂さん**..平成16年ごろから始めました。

**職員**..足羽利生苑でボランティアを始めたのはいつ頃ですか？

**野坂さん**..平成24年ごろ、ボランティアのお願いに足羽利生苑に來させていただいたことから始めました。

定期的ボランティアとして來ることになったのは、次の年からになります。

**職員**..頻度はどれくらいですか？

**野坂さん**..こちらの方では、2か月に1回の頻度でさせていただきます。

1か月の期間で演奏曲などを選ぶこともでき、リハーサルを実施することで安心して演奏をすることができるので、これくらいの間隔がちょうどいいと思います、そのよ

うにさせていただいています。  
**職員**..ボランティアをされて、楽しみや喜びはどうですか？

**野坂さん**..演奏をしている中で、利用者の方、職員が手拍子をしたり歌を歌われたりしている様子や「きれいな音やね」などの声を聞いたときや、声が出なくても鼻歌や口ずさまれている様子が見られたときに「やつていて良かったな」「また来たいな」と感じます。

**職員**..ボランティアをしていて、気をつけていることは何ですか？

**野坂さん**..まずは、健康第一です。体が健康でないとボランティアは続けられないと思います。



# つながる輪 地域の和



家事手伝い



囲碁



エレクトーン演奏



## 利用者の方の声

- 昔よく聴いていた曲やで、なつかしいわ。
- 音楽を聴いて、昔を思い出すわ。一緒に歌えてまう。
- 上手やね。とてもきれいな音やわ。

## 職員の声

- ボランティアの方には、とてもありがたい気持ちでいっぱいです。
- 利用者の方の中には「今日、来るやるか？」と楽しみにされている方もいらつしゃいます。
- 家事手伝いなどのボランティアの方には、血洗いやゴムが抜けていた場合入れてくださったり、ほつれている部分を縫ってくださったたり、とても助かっています。
- 本当に感謝がありません。

ボランティアの方が来てくださることで、苑のことを知っていただくことができずとも、反対に地域へ出向かずとも、ふだん生活している施設内で手軽に囲碁を楽しむ時間があったり、ときにはオカリナ演奏を聴ける日があったり、いろいろな方々と交流をもち、とてもよい刺激になっていると思います。

その活動が定期的に継続できていることは、利用者の方にとっても大切な地域社会とのつながりになり、利用者の方の生活の活力になっていると感じているところです。

足羽利生苑 副主任

清水弥生



福井しあわせ元気大会選手インタビュー

# 躍動！50年ぶり地元開催



平成30年10月13日(土)～15日(月)の3日間、福井県内各競技会場にて「第18回全国障害者スポーツ大会(福井しあわせ元気大会)」が開催されました。

足羽福祉会からは、5種目に10名の選手が出場されました。

今回は大会に出場された選手と応援に行かれた利用者の方からインタビューを行うことができましたのでご紹介します。

## 協会への感謝

壮年男子 卓球

だいどう ひでき

大道 英樹

昭和46年10月30日生まれ

姫路市出身

今大会 第2位

## 競技を始めたきっかけはなんですか？

きっかけは学校の部活動で始めたのが最初です。それまでは経験がなかったですが、おもしろそうだと思って入部しました。プレイ中に相手のコートに自分のボールが入った瞬間がとてもうれしく楽しいです。

## 地元開催と他県開催との違いはありましたか？

いままで障スポには5回出場しましたが、県外の大会と比べ、移動時間が少なく、とても楽でした。

## 大会に向けて苦労したことはありますか？

大きな会場だったので、とても緊張しました。その反面、試合が終わった時は安心しました。

## 今回の大会での活躍の要因は？

障がい者スポーツ協会の皆様が他の施設の人に選手の募集や場所の確保などをしてくださいました。おかげで練習することができ、今回の結果につながったと思います。協会の皆様には本当に感謝しています。





スポーツっていいな

成年女子バレーボール

たちだ のりこ  
館太 典子



平成7年1月10日生まれ

高浜町出身

今大会 第4位

**バレーを始めたきっかけはなんですか？**

きっかけは職員さんが誘ってくれたからです。バレーは経験がなくて、仕事の関係で全体練習にはなかなか参加できなかつたけど、職員さんが機会を作ってくれたおかげで、練習することができました。

**大会出場が決まって周りからの反応は？**

職場の人からは「がんばって」「応援してるよ」と言ってもらえて、すごくうれしかったです。

**会場の雰囲気は？**

会場のトリムパークかなづには練習試合とかで何度か行



きましたが、本番は会場いっぱいにお客さんが入っていてとっても緊張しました。

**今回の結果については？**

今回は大事な場面でサーブを打つ機会が回ってきたのですが、緊張から外してしまつて、それがとっても悔しくて帰つてから部屋で悔し泣きしちゃいました。

**国体中、印象に残ったことは？**

県外の人がたくさん来ていて、ふだん会えないような人たちと出会えたことが良かったです。同じバレーに出場する和歌山県の選手とは「どこからきたの」とか話しかけて仲良くなれました。

今後に向けて

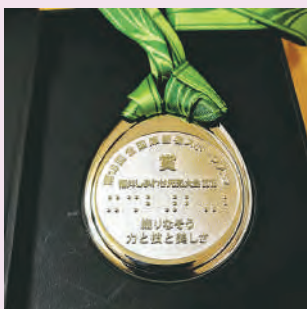


大道 英樹さん

仕事と競技の両立は大変だけど、今回のメダルはいい励みになりました。体力の続く限り、卓球を続けていきたいと思っています。

館太 典子さん

今回は結果として勝てなくて悔しい思いはしたけれども、とっても楽しかった。いろんな人と仲良くなれるし、やっぱりスポーツっていいな！と思いました。バレーは今後も練習を続けて、ぜひ来年の茨城の大会に出たいと思います！



**応 援利用者の方より**

- ・仲間が頑張っている姿に感動した。(43歳男性)
- ・みんなで応援できて楽しかった。(64歳女性)
- ・バレーが勝てなかったので悔しかった。でも応援していて楽しかった。(22歳男性)
- ・いつも一緒に仕事をしている仲間が大きな会場で頑張つてすごいと思つた。(21歳男性)

**インタビューを終えて**

地元開催によって、選手はもちろん、応援する利用者の方も参加しやすく、いつも以上に楽しめた大会になりました。今回インタビューしたお二人に共通してみられたのが、大きなプレッシャーを感じたが、乗り越えられたこと。この経験がそれぞれの目標に向かう活力になると思いました。



激励会

応援風景



応援の皆さんありがとうございました。



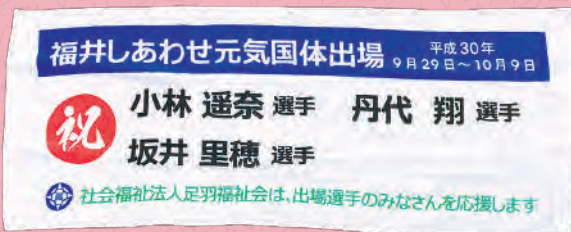
グッズ販売  
(はぴりゅう広場)



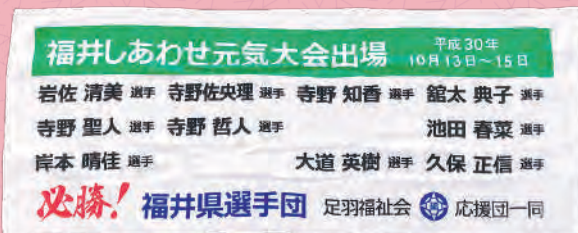
花いっぱい運動



応援タオル(国体・障スポ)



公用車ステッカー



応援うちわ



選手の皆さん、お疲れさまでした。

# 「福井しあわせ元気」国体・障スポ ご報告



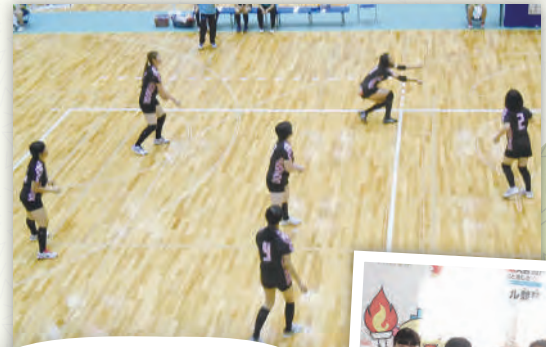
障スポ・壮年男子  
**卓球**



国体・成年男子  
**フェンシング**



障スポ・成年男子 **サッカー**



障スポ・成年女子  
**バレーボール**



## 応援グッズ



横断幕(国体・障スポ)

**福井しあわせ元気国体出場** 平成30年 9月29日～10月9日

**祝** 小林 遥奈 選手 丹代 翔 選手  
坂井 里穂 選手

社会福祉法人足羽福祉会は、出場選手のみなさんを応援します

**福井しあわせ元気大会出場** 平成30年 10月13日～15日

岩佐 清美 選手 寺野 佐央理 選手 寺野 知香 選手 舘太 典子 選手  
寺野 聖人 選手 寺野 哲人 選手 池田 春菜 選手  
岸本 晴佳 選手 大道 英樹 選手 久保 正信 選手

**必勝! 福井県選手団** 足羽福祉会 応援団一同

ポスター

**「福井しあわせ元気」国体・障スポ出場**

社会福祉法人足羽福祉会は出場選手のみなさんを応援します

**国体** バレーボール 小林 遥奈選手 坂井 里穂選手  
フェンシング 丹代 翔選手

**障スポ** バレーボール 岩佐 清美選手 寺野 佐央理選手  
寺野 知香選手 舘太 典子選手  
サッカー 寺野 聖人選手 寺野 哲人選手  
種上競技 水泳 池田 春菜選手 岸本 晴佳選手  
卓球 大道 英樹選手 久保 正信選手

**必勝! 福井県選手団**  
足羽福祉会 応援団一同

第7回

# 足羽川 ふれあいマラソン



2019年 **3月24日**

**会場** 福井市木田小学校  
福井市木田1-1360

**申込期間** 平成30年12月1日(土)  
※インターネットは12月4日(火)から

平成31年 2月4日(月)

**走って社会貢献!**

※参加料の一部が福井県内の障がい者  
スポーツ振興に活かされます。

ランナー&  
ボランティア  
大募集!

足羽川ふれあいマラソン

検索

ホームページURL

[https://www.asuwafukushikai.jp/fureai\\_marathon/](https://www.asuwafukushikai.jp/fureai_marathon/)



**ぜんざい  
サービス**  
(無料)



名物

**参加賞**

大会オリジナル  
Tシャツ

※デザインは変更になる場合があります  
※TシャツのサイズはSS・S・M・L・LLから  
お選びいただけます



福井市・新木田公園にて

職員が  
地域清掃に参加

当法人では、足羽川ふれあいマラソンでお世話になる地域の清掃活動に、毎年参加させていただいております。

今年も11月11日(日)に各施設の職員11名が、スタート・ゴール付近となる地区の清掃に参加し、公園の草刈りなどをさせていただきました。

今後もこうした活動を継続して行っていきたく思います。

# 第26回合同レクリエーション

## ユニバーサルスポーツ体験で 新たな交流



フライングディスク体験



ボッチャ体験

福井県社会福祉協議会主催「ふくし広報コンテスト」にて、当法人の機関誌「愛道」が最優秀賞を受賞しました。

「ふくし広報コンテスト2018」最優秀賞受賞

今後関係機関の協力を得ながら、一般の方に広く「福祉」を知っていただく努力を続けてまいります。

### 公開セミナーが 開かれました

平成30年12月9日、福井県自治会館にて、中央共同募金会常務理事の渋谷篤男氏を講師にお招きし「豊かに暮らす、地域で生きる」

をテーマにした公開セミナーを開催しました。あわせて「第10回サービスマス実践報告会」を開催しました。



### 当法人主催 「福井県自閉症支援者 養成セミナー2018」 が開かれました

自閉症の方の支援に携わる方々に対して、実際に自閉症の方々にモデルとして協力していただき、自閉症についての理解と対応技術を習得することで、各現場において指導的役割を担う方を養成しています。



平成30年10月27日～28日  
足羽福祉会研修センターにて

大阪北部地震・西日本豪雨災害救援募金にご協力ありがとうございました

足羽福祉会では平成30年6月と7月に起きた大阪北部地震と西日本豪雨について、災害援助の目的で各拠点に募金箱を置いた結果、法人全体で109,431円の募金が集まりました。9月7日、当法人の高村理事長が福井県共同募金会を訪れ、高松康二専務理事に募金をお渡しいたしました。今後とも社会福祉法人としてさまざまな支援を行っていきたいと考えています。



# 愛のささえ

## ご協力ありがとうございました

平成30年8月1日から平成30年11月30日までの方々を掲載させていただきました。

**【足羽地区・足羽支所】**  
 (ボランティア・交流・訪問)  
 福井県立図書館 上文殊小学校  
 福井市立みどり図書館 足羽第一  
 中学校 福井市文化会館 一乗谷  
 あさくら水の駅 和田美優 田中  
 美穂 谷口彩恵子 高山実花 笠  
 松未希 富田裕香  
 (研修・実習・見学)  
 福井市防災センター 高橋杏香  
 田中英穂  
 (足羽ワークセンター・スマイル・  
 カラフル・足羽サポートセンター・  
 パステル)  
 (ボランティア・交流・訪問)  
 野路純子 斎藤聖子 朝日郁代  
 大久保佑樹 大久保彩 甲斐美香  
 乃 鈴木愛生 牧田美沙季 佐野  
 瑞奈 新田雄々  
 (研修・実習・見学)  
 福井県立福井特別支援学校 福井  
 大学教育学部附属特別支援学校  
 福井県立南特別支援学校 福井県  
 立南越特別支援学校 福井県立奥  
 越特別支援学校 仁愛女子短期大  
 学 福井県立大学 仁愛大学 福  
 井大学  
 (寄付・寄贈)  
 福山公益 国際ソロプチミスト福井  
 (ボランティア・交流・訪問)  
 永平寺町社会福祉協議会 田中恵  
 子 奥村和子 林尚太 土肥花帆  
 詔古里直哉  
 (研修・実習・見学)  
 福井県立大学 九頭竜ワーク  
 ショップ 福井県人権擁護委員連  
 合会 野坂の郷 岡本淑江 仁愛  
 女子短期大学 小林正人

(ボランティア・交流・訪問)  
 荒川あけみ 山下敬子 工藤あか  
 ね 山内智弘 吉村穂子 二本孝  
 之 坂上須美枝 小林律子 小林  
 智昭 村松千廣 西畑菜央 山越  
 康子 和田ボランティア 大原ス  
 ポーツ医療保健福祉専門学校 県  
 社協サマーボランティア  
 (寄付・寄贈)  
 杉田美佐子 森家チヤンティマ  
 波多野幸穂 尾谷雅雄 森有加  
 松川美智代  
 (ボランティア・交流・訪問)  
 福井県日本調理技能士会 田嶋七  
 海 高本慶 吉田千夏 岩本幸裕  
 三井輝世 長谷川明香 小林莉珠  
 遠野京子 白崎裕理子 廣田和見  
 黒田康生 山崎裕理子 堀田健斗  
 福山恭子 江藤美里 中道公代  
 山口真未 他谷恵 垣内梨紗子  
 野村若葉 中村沙里 小林直美  
 山田千恵子 田中志音 岡崎七草  
 (研修・実習・見学)  
 ことども教育センター 光道園 仁  
 愛女子短期大学 仁愛大学 福井  
 県立大学

社専門学校  
 (研修・実習・見学)  
 福井県警察学校 福井市医師会看  
 護専門学校 福井県立看護専門学校  
 福井県立高等学校 介護労働  
 安定センター福井支所  
 (ボランティア・交流・訪問)  
 福井市赤十字奉仕団 丸山グルー  
 プ まーまれーど美容室 宇都宮  
 友美 美容室倶楽部浜田 戸嶋彩  
 美 本多幸雄 榎澤枝 オカリ  
 ナボルテ 松宮あさ子 江崎茂子  
 野坂幸雄 高橋政廣 反田和子  
 (ガールスカウト) 渡辺穂アルト  
 サックス演奏) 中川由利 高塚真  
 理子 坂口朱津 杉本怜 松川楓  
 黒川よう子 早志優里 琴音(琴波  
 美) 横関樹 山崎正和 こぼとさ  
 ん(さんごちゃん、三線演奏)  
 (研修・実習・見学)  
 福井県警察学校 福井大学 福井  
 県立大学 仁愛大学 福井県医療  
 福祉専門学校 福井県立看護専門  
 学校 榎グレート  
 (ボランティア・交流・訪問)  
 福井県 島田哲夫 島田須摩子  
 家接忍 家接加津代 山下妙子  
 森田守生 広田善英 河合真紗子  
 林喜美子 安田節子 柴田千恵子  
 北川賢治 北川江美子 林やよい  
 林春男 多田千尋 土田俊一 下  
 宇坂小学校 すぎのこ児童館 美  
 山保育園 美山公民館下宇坂分所  
 美山町自治会 美山地区そば祭り  
 実行委員会 大正琴「たんぽぽ」  
 太鼓(飯沼) 歌踊り「あじさいの  
 華」 寸劇「笑話一座」愛の家グ  
 ループホーム勝山野向(西田宏樹)  
 瀬木尚・敬称略

● 愛いときこそ身体をたくさん動かして健康しましょう★ 井上(で)

● 今年はいのしし年ですね、我が家こちウリ坊が2人いますので、お歳暮も大切に頑張ります☆ (天谷守)

● 大坂旅行に行きました、リラッシュにできました(志志) 百村(志)

● 体のコンディションを整え、この冬を乗り切ります。 若原(寛)

● しめねせ元氣大発インタンとコーを受けたいみなさん良い笑顔でした！ 川井(勉)

● 明けましておめでとございませう。皆さま、今年もよろしくお願ひいたします。 西藤(信)

● 昨年は、例年はない大雪と被害の一手でしたが、周りの人たちの支え合いを実感できた一年となりました。感謝。 永岡(愛)

● 今回ばかりの記者作成ご協力ありがとうございました。ありがとうございます。今年も、1年元気に頑張ります。 山下(信)

● 昨年は、お世話になりました。皆さま今年もよろしくお願ひいたします。今年こそ、やるわい！センタースポーッ。 山崎(志)

● 今年、新たな年がスタート。そして私も新しい3つの時代を生きていきます。 川崎(幸)

社会福祉法人 足羽福祉会 <https://www.asuwafukushikai.jp/> 法人本部 福井県福井市樹野町20-7 TEL.(0776)41-3108

子ども福祉	障がい者福祉	高齢者福祉
・啓明児童クラブ	・福井市障がい者 高幹相談支援センター	・福井大東包括支援センター (ほやねっと大東)
・上文殊児童クラブ	・あすわ相談支援事業所リアン	・健全舎
・足羽東こども園	・足羽更生園	・足羽利生苑
・足羽学園	・足羽ワークセンター	・グループホーム美山
・子ども発達支援センター フレンズあすわ	・スマイル	
・フレンズみゆき	・カラフル	
	・足羽サポートセンター	
	・パステル	
	・あすわ地域生活支援センター	